

平成29年4月1日 ▷ 平成30年3月31日

💠 住友大阪セメント株式会社

証券コード:5232

事業別概況	3
連結財務諸表	5
特集·····	7
会社概要······	9
株式の状況	10

# 株主・投資家の皆さまへ



売 上 高

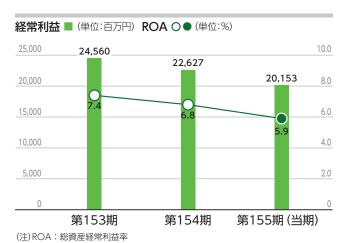
244,826 百万円 前期比10,763百万円(4.6%)增

経常利益

20,153百万円 前期比2,473百万円(10.9%)減

# 連結業績の推移





# 第155期の経済情勢

当期におけるわが国経済は、政府の経済対策等の効果を背景に、緩やかな回復基調が続きました。

セメント業界におきましては、民間設備投資が増加したことにより、民需が増加したものの、官公需が技能労働者の不足等の影響もあり、ほぼ前期並みで推移したことから、セメント国内需要は、前期を0.2%上回る41,876千トンとなりました。一方、輸出は、前期を2.4%上回りました。この結果、輸出分を含めた国内メーカーの総販売数量は、前期を0.9%上回る53,508千トンとなりました。

このような情勢の中で、当社グループは、平成29年度から「2017-19年度中期経営計画」をスタートさせており、セメント関連事業においては、「海外セメント戦略」・「周辺市場での拡大」・「事業基盤の強化」、高機能品事業においては、「主力製品の増産対応」・「新規事業・新製品の開発」に係る諸施策に取り組んでまいりました。

# 第155期の業績

当期の売上高は、セメント事業等で増収となったことから、244,826百万円と前期実績を4.6%上回りました。

損益につきましては、セメント事業における生産コストの悪化等により、経常利益は、20,153百万円と前期に比べ2,473百万円の減益となり、親会

社株主に帰属する当期純利益は、14,659百万円と 前期に比べ1,550百万円の減益となりました。

#### 第156期の見通し

今後のわが国経済は、世界経済の不確実性等のリスクが存在するものの、政府の経済対策等の効果を背景に、緩やかな回復が続いていくことが期待されます。

セメント業界におきましては、引き続き、技能労働者の不足等の影響があるものの、公共投資が増加することにより、官公需は、ほぼ前期並みで推移し、民間住宅投資・民間設備投資ともに増加することにより、民需は、増加することが見込まれることから、内需は、増加するものと思われます。

当社グループは、平成29年度から「2017-19年度 中期経営計画」をスタートさせました。本中期経営計画では、セメント関連事業および高機能品事業の両事業分野で、市場を拡大し、安定的に成長し続ける企業グループとなることを将来目指すべき方向性とし、確実に成長の布石を打ってまいります。

なお、本中期経営計画の進捗状況および今後の取り組みにつきましては、P7の「特集中期経営計画の進捗状況および今後の取り組み」をご覧ください。

Sumitomo Osaka Cement Co.,Ltd. 2

事業別売上高構成比

雷池材料事業 1.1% 光電子事業 3.1% 鉱産品事業 5.0% 建材事業 8.2% 新材料事業 3.3% その他事業 2.4%

セメント事業 76.9%

セメント事業

ポルトランドセメント(普通、早強、中庸熱、低熱)、高炉セメント、フライアッシュセメント、セメント系固化材、 生コンクリート、電力の供給、原燃料リサイクル



188,160百万円



前期比7.834百万円(4.3%)增

営業利益

12,328百万円 前期比2,278百万円(15.6%)減



販売数量が前期を上回ったことなどから、売上高は、 188.160百万円と前期に比べ7.834百万円(4.3%)増と なったものの、営業利益は、石炭の価格が高騰したこと などから、12,328百万円と前期に比べ2,278百万円 (15.6%)減となりました。

鉱産品事業



■売上高

12.266百万円



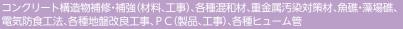
前期比247百万円(2.1%)增

2,253百万円 前期比36百万円(1.6%)減

骨材の販売数量が増加したことなどから、売上高は、 12,266百万円と前期に比べ247百万円(2.1%)増と なったものの、採掘に関する補修費および償却費が増 加したことなどから、営業利益は、2.253百万円と前期 に比べ36百万円(1.6%)減となりました。

コンクリート構造物補修・補強材の販売数量が増加し

建材事業





19,981百万円 前期比506百万円(2.6%)增



たことなどから、売上高は、19.981百万円と前期に比べ 506百万円(2.6%)増となり、営業利益は、1.484百万円と 前期に比べ123百万円(9.1%)増となりました。

■営業利益

1.484百万円 前期比123百万円(9.1%)增



新材料事業

光電子事業

#### ■売上高

■売上高

営業利益

8.063百万円

7.656百万円

△47百万円

前期比1,412百万円減

前期比1,324百万円(14.7%)減



前期比2.354百万円(41.2%)增

■営業利益

1,434百万円 前期比769百万円(115.8%)增



半導体製造装置向け電子材料の販売数量が増加 したことから、売上高は、8.063百万円と前期に比 べ2.354百万円(41.2%) 増となり、営業利益は、 1,434百万円と前期に比べ769百万円(115.8%)増 となりました。

新伝送方式用光通信部品の販売数量が減少したこ

となどから、売上高は、7.656百万円と前期に比べ

1,324百万円(14.7%)減となり、生産能力増強に伴う

費用が増加したことなどから、損益は、47百万円の営

業損失と前期に比べ1.412百万円悪化となりました。





2.751百万円

前期比312百万円(12.8%)增



50百万円 前期比34百万円(40.4%)減



二次電池正極材料の販売数量が増加したことから、 売上高は、2.751百万円と前期に比べ312百万円 (12.8%) 増となったものの、生産能力増強に伴う費用 が発生したことなどから、営業利益は、50百万円と前 期に比べ34百万円(40.4%)減となりました。





#### 売上高

5.944百万円

前期比833百万円(16.3%)增



1,579百万円



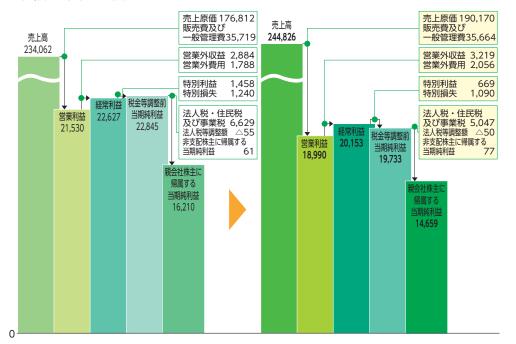
電気設備工事が増加したことなどから、売上高 は、5.944百万円と前期に比べ833百万円(16.3%) 増となり、営業利益は、1.579百万円と前期に比べ 417百万円(35.9%)増となりました。



前期比417百万円(35.9%)增



#### 連結損益計算書の概要(単位:百万円)



当期 (平成29年4月1日~平成30年3月31日)

# 売上高

セメント事業等で増収となったことから、 244.826百万円と前期に比べ10.763百万円の増収 となりました。

#### 経営利益・

# 親会社株主に帰属する当期純利益

セメント事業等で減益となったことから、経営利 益は、20.153百万円と前期に比べ2.473百万円の減 益となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、 14,659百万円と前期に比べ1,550百万円の減益と なりました。

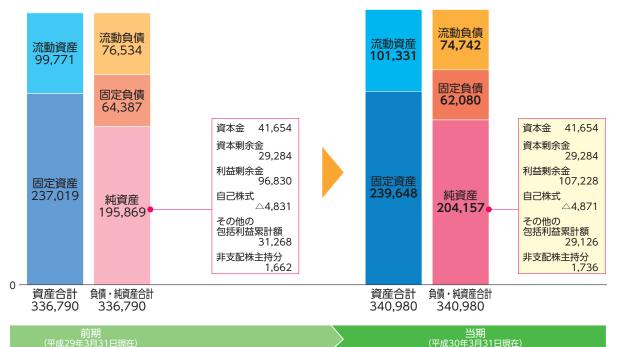
#### 特別利益

当期の特別利益は、固定資産売却益357百万円等 です。

#### 特別損失

当期の特別損失は、固定資産除却損947百万円等 です。

#### 連結貸借対照表の概要(単位:百万円)



流動資産

流動資産は、1.560百万円増加しました。これは、現金及び預金が 4.624百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が3.718百万円、 棚卸資産が2,472百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、2.628百万円増加しました。これは、上場株式の株価下落等

により、投資有価証券が3.493百万円減少したものの、有形・無形固定資産

が6.674百万円増加したことなどによるものです。

固定資産

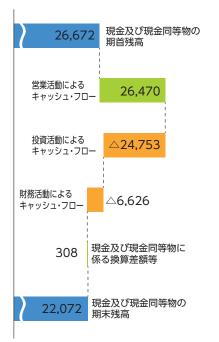
負債合計

純資産

負債は、4,099百万円減少しました。これは、社債および借入金が2.409 百万円減少したことなどによるものです。

純資産は、8.288百万円増加しました。これは、投資有価証券の減少等 に伴い、その他の包括利益累計額が2.142百万円減少したものの、利益剰 余金が10,397百万円増加したことなどによるものです。

#### 連結キャッシュ・フロー計算書の概要(単位:百万円)



# 当期 (平成29年4月1日~平成30年3月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー(以下 「CFI)は、税金等調整前当期純利益19.733百 万円、減価償却費17.661百万円等です。

投資活動によるCFは、設備投資による支出 25.585百万円等です。

財務活動によるCFは、借入金の増減額、配 当金支払い等です。

アクセス!

詳しい財務情報に

ついては当社IRサイト http://www.soc.co.jp/ir/ でご覧ください。 住友大阪セメント IR

# 中期経営計画の進捗状況および今後の取り組み

当社グループは、平成29年度から「2017-19年度 中期経営計画」をスタートさせました。 本中期経営計画の当期の進捗状況および今後の取り組みは、次のとおりです。

# セメント関連事業(セメント事業・鉱産品事業・建材事業)





# 1 海外セメント戦略

高知工場での大型サイロの建設や赤穂工場での輸出対応に取り組んでおり、 引き続き、輸出の継続的な拡大に努めてまいります。

# 2 周辺市場での拡大

リサイクル関連設備の増強やリサイクル品の最大限の取り込み等に取り組んでおり、引き続き、環境事業の拡大に努めるとともにセメント関連事業分野の各事業の連携やシナジーを追求し、周辺市場を開拓してまいります。

# 3 事業基盤の強化

物流の合理化を目的としてデンカ株式会社との合弁会社の設立および小名 浜サービス・ステーションにおけるセメントサイロの新設、また、岐阜工場にお ける高効率クリンカクーラーの導入等を行いました。引き続き、物流の合理化 の拡大や設備増強等を進め、事業基盤の強化に取り組んでまいります。

# 高機能品事業(光電子事業・新材料事業・電池材料事業)

### 1 主力製品の増産対応

東莞住創光電子技術有限公司における新伝送方式用光通信部品の製造設備増設や市川事業所における半導体製造装置向け電子材料の製造設備増設を行いました。引き続き、増設した製造設備を活かし、主力製品の増産対応や生産性向上に取り組んでまいります。

#### 2 新規事業・新製品の開発

外部リソースの活用とともに、研究開発を強化し、新規 事業・新製品の開発に取り組んでおり、引き続き、事業分野 全体の継続的成長を目指してまいります。



# 木質バイオマス燃料の活用

当社は、木質バイオマス燃料を活用することで、地域社会に貢献するとともに、石炭などの化石燃料の使用量を少なくすることによりCO₂の発生量を抑え、環境負荷の少ない工場の運営を目指しています。

### 木質バイオマス燃料

木質バイオマス燃料は、森林整備で発生する間伐材や建築廃材等をチップ状に破砕したものです。樹木は、CO2を吸収して育つため、燃料として使用しても大気中のCO2を増加させません。

# 工場での取り組み

栃木工場の自家発電設備は、木質バイオマス燃料を主燃料として利用するバイオマス発電設備となっています。また、赤穂、耐 知両工場でも石炭の補助 燃料としてバイオマスでも石炭のは活用してができる。工場において発給した電力は外部にも供給量は全社で年間 約880,000MWhに達しています。



「木丁場のバイオマス発雷設備」

# 間伐材・林地残材 建築廃材・廃木材 燃料化設備 一次破砕設備 木材チップ 二次破砕設備 木質ダスト エネル



八戸バイオマス発電株式会社

### 八戸バイオマス発電株式会社

木質バイオマス燃料化フロー

住友林業株式会社と東日本旅客鉄道株式会社との合弁事業として、八戸バイオマス発電株式会社を設立し、平成30年4月1日から発電所の営業運転を開始しました。地域の間伐材等の木質バイオマス燃料を使用することにより、環境にやさしいエネルギーの創出を実現しています。また、発電所から発生する焼却灰を当社子会社である八戸セメント株式会社にてセメント製造用原料として再利用する資源循環システムを確立し、グループー体となって地域社会におけるクリーンエネルギー創出拠点の一躍を担うべく取り組んでいます。

# 会社紹介動画の公開

会社紹介動画を製作し、当社HP等で公開しています。この動画は、「住友大阪セメントは、110年の歴史の中で、セメントを中心とした素材の供給を通して人々の暮らしを支えてきました。その素材には、未来を変える新しい可能性が秘められています。」というメッセージを広く伝えるため、ナレーションとともに様々な映像を組み合わせて製作しました。

ご視聴はこちらから 当社HP http://www.soc.co.jp/





#### 会社概要(平成30年3月31日現在)

商号	住友大阪セメント株式会社 Sumitomo Osaka Cement Co.,Ltd.
設立年月日	明治40年11月29日
資本金	416億円
従業員数	1,182名
主な事業所	
本社	〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
支店	札幌支店
	東北支店
	東京支店
	北陸支店
	名古屋支店
	大阪支店
	四国支店
	広島支店
	福岡支店
セメント工場	栃木工場
	岐阜工場
	赤穂工場
	高知工場
	八戸セメント株式会社
石灰石事業所	山口事業所
	小倉事業所
研究所	新規技術研究所
	セメント・コンクリート研究所
海外拠点	SOC AMERICA INC.(米国ニュージャージー州)
	香港事務所(中国香港特別行政区)
	住龍納米技術材料(深圳)有限公司(中国広東省)
	東莞住創光電子技術有限公司(中国広東省)
	SOC VIETNAM CO., LTD. (ベトナムフンイエン省)

# 役員および執行役員(平成30年6月28日現在)

<b>*</b>	取	締	役	社	長	関	根	福	_
€ ]	取締	役執	行役員	員副社	:長	菅		雄	志
-	取綺	役専	務執	1行役	員	吉	冨		功
]	取綺	役専	務執	行役	員	Ш	本	繁	実
1	取締	役専	務執	1行役	員	大	西	利	彦
]	取綺	役常	務執	1行役	員	小	西	幹	郎
]	取		締		役	齊	$\blacksquare$	國太	郎
]	取		締		役	牧	野	光	子
!	監	査 役	ŧ ( f	常 勤	)	関	根	章	雄
!	監	査 役	ž ( †	常 勤	)	伊	藤		要
	監		査		役	友	澤	史	紀
	監		查		役	保	坂	庄	司
	監		査		役	鈴	木	和	男
-	常	務幸	丸 行	役	員	諸	橋	央	典
-	常	務幸	丸行	役	員	大	嶋	信太	郎
	常	務幸	丸行	役	員	土	井	良	治
-	常	務幸	丸行	役	員	小	木	亮	=
	常	務幸	丸行	役	員	青	木	秀	起
-	執	行	í	殳	員	内	村	典	文
-	執	行	í	殳	員	下	Ŧ	真	史
-	執	行	í	殳	員	島	$\blacksquare$		徹
-	執	行	í	殳	員	小	堺	規	行
-	執	行	í	殳	員	関	本	正	毅
-	執	行	í	殳	員	小	野	昭	彦

- (注) 1. ※印表示は、代表取締役を示します。
  - 2. 取締役のうち齊田國太郎および牧野光子の両氏は、社外取締 役であります。
  - 3. 監査役のうち友澤史紀、保坂庄司および鈴木和男の3氏は、 社外監査役であります。

# 株式の状況

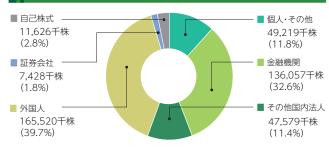
発行可能株式総数	1,470,130,000株
発行済株式の総数	417,432,175株 (うち自己株式11,626,977株)
株主数	26,045名

# 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	35,561	8.8
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	33,762	8.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	24,990	6.2
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U. S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	19,844	4.9
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	12,283	3.0
NORTHERN TRUST CO.(AVFC)RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	9,933	2.4
住友生命保険相互会社	8,520	2.1
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE KILTEARN GLOBAL EQUITY FUND	7,579	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	7,429	1.8
住友商事株式会社	7,185	1.8

- (注) 1. 当社は、自己株式11,626,977株を保有しておりますが、上記の大株主か ら除外しております。
  - 2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数(11,626,977株)を除いた 数に基づき、算出しております。

# 所有者別分布状況



# IRカレンダー

# 亚成31年3日期

TW21+2	7370		
平成30年	8月	第1四半期決算発表	
	11月	第2四半期決算発表	
	12月	第156期中間報告書発送	

#### 株式のご案内

定時株主総会 毎年6月開催	
甘 进 日 中叶状子综合 与在3月31月	
基準日定時株主総会毎年3月31日期末配当金毎年9月30日中間配当金毎年9月30日※その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日	_

#### 公告の方法 電子公告

/公告掲載アドレス (http://www.soc.co.jp/frame08.html) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告 による公告をすることができない場合には、東京都にお いて発行する日本経済新聞に掲載して行います。

#### 株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関 株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

#### 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

#### (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

#### (電話照会先) oo.0120 (782) 031

(インターネットホームページ) http://www.smtb.jp/personal/agency/ index.html

#### 上場金融商品取引所 東京証券取引所

単元株式数 1.000株

#### 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きがで きませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

#### 株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続で必要となり ます。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただ く必要がございます。

#### 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署 へ提出いたします。

#### 主な支払調書

- \*配当金に関する支払調書
- \*単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

#### マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

#### 証券口座にて株式を

お取引の証券会社までお問い合わせください。 管理されている株主様

#### 証券会社とのお取引が ない株主様

下記のフリーダイヤルまでお問い合わせください。 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031

# 首都圏のリサイクル資源の有効活用により セメントを供給する 栃木工場



栃木工場は、関東平野北部、栃木県南西部の、万葉集に詠われた山河が控える 豊かな自然に囲まれた佐野市に位置し、関東を中心にセメントを供給する内陸 工場です。

首都圏に立地する地の利を活かし、様々な産業で発生する廃棄物や副産物を 積極的に受け入れ、セメントとして再資源化しています。加えて工場の使用電力 全てを自給できる発電所(25,000kW)を有し、その燃料の9割以上は木質バイオマスを活用しています。

このように栃木工場は、首都圏において循環型社会の実現に 貢献する工場となっています。

また、当社は、栃木工場の位置する佐野市のブランドキャラクターである「さのまる」を応援する「さのまるサポーターズ」のメンバーになっています。栃木工場では、今後とも「さのまる」とともに佐野市を一層盛り上げていきます。





ガ 観 周 イ 光 辺 ド の

佐野ら一めんといもフライ

佐野市のご当地グルメといえば、佐野ら一めん といもフライが有名です。

佐野ら一めんは、佐野市の良質な水を利用した 澄んだスープ、麺に適した良質の小麦、青竹打ち による製麺技法が特徴です。

いもフライは、蒸したジャガイモを串刺しにして揚げた後、特製ソースをかけて仕上げたもので、甘味とホクホク感のあるジャガイモと甘すぎない特製ソースが抜群にマッチしています。

#### 唐沢山城跡

国指定史跡の続・日本百名城、関東七名城のひとつである唐沢山城の城跡です。唐沢山の山頂に本丸跡があり、山頂周辺では、関東平野を一望できる「関八州随一」とも称賛された眺めと季節の花が楽しめるとともに、400年以上前に築かれた貴重な高石垣を望むことができます。

表紙の写真|栃木工場の外観

# さのまる PROFILE

佐野ら一めんのお椀の笠をかぶり、腰にはいもフライの剣を指した佐野市の城下町にすむ侍です。前髪は麺で出来ています。世界に佐野市の魅力をアピールすべく、お椀型の笠の雷文模様は、外国の方にもわかるローマ字表記で「SANO」と書かれています。

ゆるキャラグランプリ2013ではエントリーした1,580キャラクターの中から見事グランプリに輝きました。

性別: おとこのこ 誕生日: 2011年2月25日



# 住友大阪セメント株式会社

〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28 Tel. 03(5211)4500(代表)





